

上野「文化の杜」^{もり}新構想推進会議・設立趣意書

東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される2020年は、新しい日本の創造の年とする契機であり、この期に、世界に誇り得る日本の文化力を生かし、多彩な文化プログラムの展開を図ることによって、我が国が世界の文化交流のハブ（拠点）となる飛躍を目指す。

とりわけ、東京都上野地区には、日本屈指の文化施設が集結しており、成田国際空港からのアクセスも良好である。今後、上野地区の各機関・団体が、互いに連携を強化することで相乗効果を増大させ、それぞれが保有する文化資源の潜在能力が顕在化され、その資源が有効に活用されていくことで、上野が新たな「文化の杜」として国際的なシンボルとなることが期待される。

今後、上野地区において3000万人の集客を可能とするために必要なハード・ソフト両面にわたる整備方策について検討することを目的として、「上野「文化の杜」新構想推進会議」を設置する。